

# こんにちは いだ かよこです

日本共産党綾部市会議員

2013年12月 第13号 綾部市味方町畦田30  
電話・ファックス 0773-43-3255 携帯090-5012-9039



本会議場で一般質問

ブログ「こんにちはいだかよこです」<http://dog.ap.teacup.com/idakayoko/>  
議員団の「こんにちは」もあわせてご覧ください



可燃ごみを材料にRDF（固形燃料）が製造されます

## ごみ問題を考える

これまで何度か、ごみに関する質問をしてきました。リサイクルが環境問題（ことにごみ問題）では最も大事だとよく言われていますが、エネルギーコスト面から見るとリサイクルにはそれ相応のエネルギーを費やさなければなりません。リサイクル社会自体が大量消費・大量廃棄を前提にした考え方だということになります。まず、リサイクルできるものを大量に買うのではなく、必要最低限を心がけ、より一層リサイクルも含めた中で、ごみの減量が図られることが望ましいと思います。まずゴミを出さない社会を作るために、

マイバックを持ち歩き、過剰包装品を買わない。  
買う量や使う量を減らすことを意識する。  
繰り返し使える商品を買う、フリーマーケットを活用する  
出たごみをどう処分するかよりごみを作らないためにどうするか  
それぞれのところで、そのために何が  
できるかを考えることが大切です。

綾部市では、多額の維持管理費がかかる発電施設を停止しましたが、収集した燃やして処理するごみ（可燃ごみ）で、今もRDFを製造しています。（クリーンセンターではRDFを作る以外、処理の方法はありません）RDFはダイオキシンを含んでいるため埋め立てはできず、姫路市まで運び、処理を業者に委託しています。

コンテナひとつに8トンのRDFが入ります。  
毎日クリーンセンターから姫路の処理業者に運びます。



可燃ごみに含まれる紙類は、分別すればほとんどが再生資源となります。福知山市では、週二回、舞鶴市では月一回、市のごみ集積所に出された新聞、雑誌、段ボール、その他の紙類（再生できる紙）を収集しています。

綾部市の紙類の資源化を進める取組  
古紙回収保管庫設置補助金を出しています。  
実績は、18自治会（H20年から）  
資源ごみ回収補助金  
登録36自治会（他に団体登録あり）  
補助金交付実績 30自治会

## 台風18号

災害時の避難所について 質問をしてきましたが、この台風で初めて避難というものを経験しました。避難指示が午前3時50分、グループホームの方達を心配する電話を受け対応。わが家の家族も避難準備、外を見ると自宅近くまで水が迫っていました。（由良川樋門が閉められたための内水です。）避難所まで途中家の電気がついていないか、起きておられるか確認しながら歩きました。暗がりの中、無理に避難所まで歩けば、かえって危険なこともあります。いざという時は「垂直避難」2階に逃げるといった方法もあります。5時5分には「特別警報」が出されました。



私市堤防決壊修復工事現場。復旧に向け急ピッチで工事がすすめられていました。これほど大型の機械が、一ヶ所で同時に作業することは珍しいそうです。



台風18号被害を見て、改めて人間の力の限界を見た気がしました。台風被害が連休中だったため、資材の調達、建設機械・オペレーターの手配は、相当困難があったようです。資材は他の建設現場で使われる物を、災害対応のために融通し集められています。業者さん同士連携がなければできません。

住宅敷地内土砂崩落等  
28件（うち住宅一部被害3件）  
住宅浸水  
142件（床上24軒、一部損壊1軒）

高津旭線、崩れた土砂の量にびっくりです。通行中のくるまの目前で崩れたそうです。ケガがなくて幸いでした。







## 綾部市長選挙 1月19日告示26日投票 新しい民主市政をつくる会 から 梅原やすたかさん出馬表明

### プロフィール

生年月日 1949年(S24)12月20日 63歳  
綾部小学校、綾部中学校、綾部高校卒業  
1968年(S43)京大理学部入学 法学部に転部  
京都大学 大学院法学研究科修士課程入学 公法専攻  
京都大学 大学院法学研究科博士課程入学 公法専攻  
博士課程単位修得後退学  
1980年(S55)  
独立行政法人 国立高等専門学校機構  
舞鶴工業高等専門学校勤務  
講師、助教授、準教授を歴任 法学・経済学を担当  
同校の教職員組合の結成に参加し、役員を歴任  
2010年(H22)退職  
趣味は囲碁 家族 妻 1男1女(それぞれ独立)

梅原さんは、綾部生まれの綾部育ち。「福島第一原発の事故は、命を脅かす最たるものだということを示した。原発の再稼働はしないで！原発ゼロを決断するべきだ！4月から消費税増税、国保料の値上げ、これ以上の負担はできない。TPPは農業だけでなく生活のすべてで不安が広がる。これは多くの市民の声。この声を国に届ける市長になりたい。」国の財政措置は削られ財政悪化がすすんでいる。憲法を生かし、市民の声を聞き、命とくらしを守る、あたたかい市政をつくりたいと挨拶をされました。

### 「綾部民主府・市政の会」

4月からの消費税増税増税をやめて！この12年間で、綾部の働く人の収入は50万円以上減りました。就学援助比率は2倍以上に。法律施行を遅らせることで、4月増税を先にのばすことができます。



### 特定秘密保護法

何が秘密か、それが秘密です。

野中広務元自民党幹事長「なぜ今の法律が必要なのか、わからない。戦争の足音が聞こえる。善良な人たちが罰せられることになりかねない。」  
瀬戸内寂聴さん「秘密保護法などというものがまかり通っては、まさにあの戦争前の足音がよみがえる。」  
宮崎駿さん「日本は東アジアで最も開かれた自由な国であらねばなりません。秘密保護法に反対です。」

### 原発ゼロ 第3金曜日集会



### 毎月第3金曜日

### 駅前南ひろばで開催

原発事故直後に汚染水の地下への浸透・拡散の対策を提案した専門家があつたのに、きちんとした処理をしなかった。

専門家を集めて意見を聞き、最善をつくしてほしい。  
仮設住宅での3回目のお正月を迎える方々、帰れる家があるのに帰れない方達のことを、政府は本気で考えてほしいと思います。  
寒さが身にしみるようになってきました、パレードをする頃には真っ暗になります。ぬいぐるみをきてみました。少しにぎやかになったせいか、中学生が手を振ってくれていました。

### キン・カン行動

毎週金曜日、官邸(金・官)前で行われる原発廃炉の行動に参加しました。この日は、国会前、官邸前に2000人が集まりました。団体が呼びかけるのではなく、個人の意思で集まった人たちがほとんどです。5時過ぎから徐々に集まり始めた人たち。その数はどんどん増えていきます。機動隊が歩道の端にバリケードをならべていきます。その中で行儀よく声をあわせてアピールです。前を通り過ぎるサラリーマンも、「原発反対！」と言いながら、通り過ぎていきます。福島原発事故が、チェルノブイリの事故と大きく違うのは、チェルノブイリはすぐにコンクリートで覆い固めてしまったこと。今も汚染水を出し続ける福島原発は人類が初めて経験するものです。これから先どんな影響が出るのかわかりません。原発と人類は共存できません。



金曜日官邸前行動に参加、